

# 【梅ノ木】再度災害防止事業の完了について

平成30年7月豪雨に伴い、呉市焼山東4丁目において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が実施している再度災害防止事業が完了しました。（令和3年10月25日）

位置図

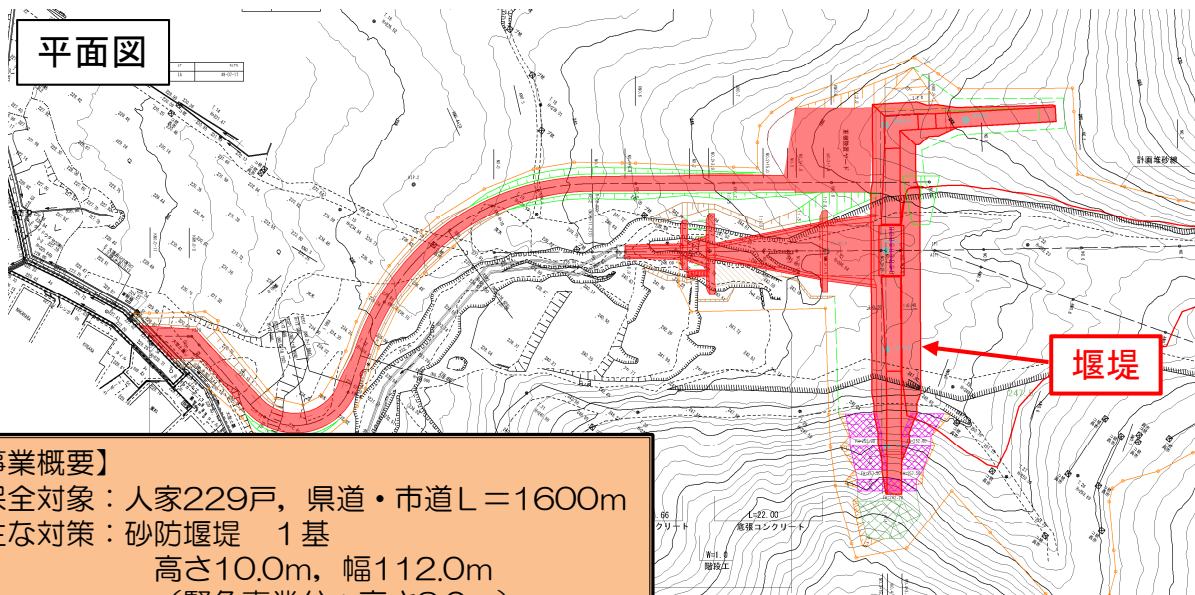


梅ノ木

### 【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日  
全壊：6戸  
市道：350m

平面図



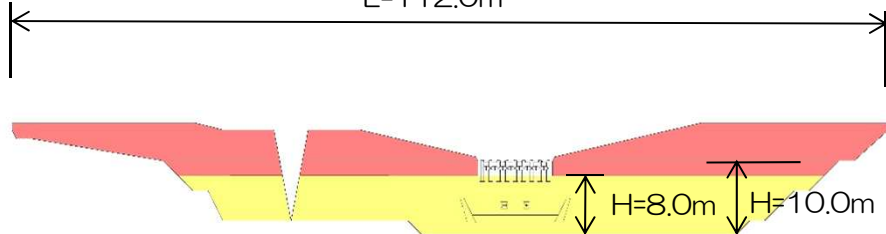
堰堤

### 【事業概要】

保全対象：人家229戸，県道・市道L=1600m  
主な対策：砂防堰堤 1基  
高さ10.0m，幅112.0m  
（緊急事業分：高さ8.0m）  
事業費：約3.5億円

堰堤一般図

L=112.0m



- 災害関連緊急砂防事業
- 砂防激甚災害対策特別緊急事業

設計：株式会社セトウチ  
施工：株式会社太野建設  
発注：西部建設事務所呉支所

■進捗状況



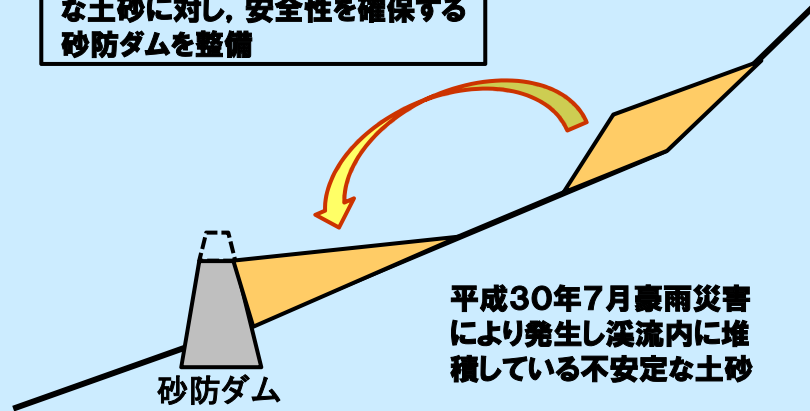
被災状況



工事完了（令和3年10月25日）

## 緊急事業

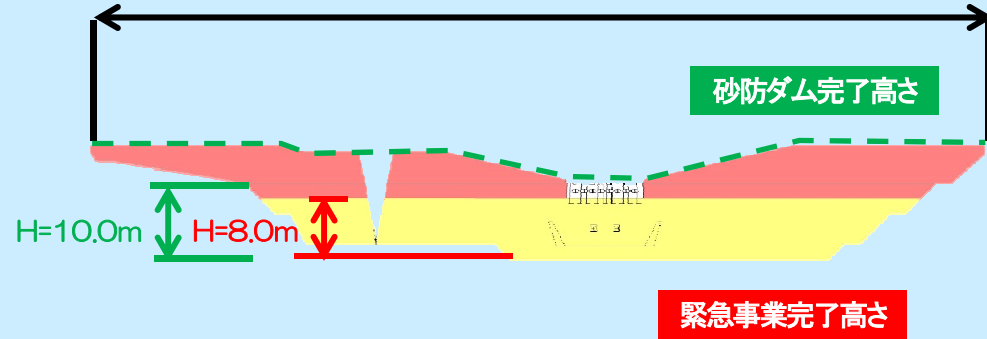
豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



平成30年7月豪雨災害により発生し溪流内に堆積している不安定な土砂

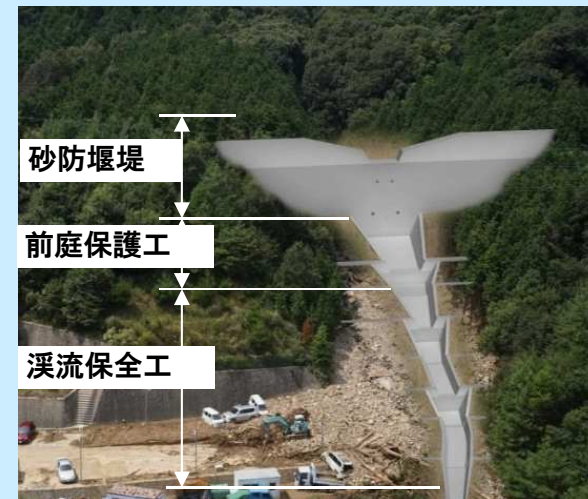
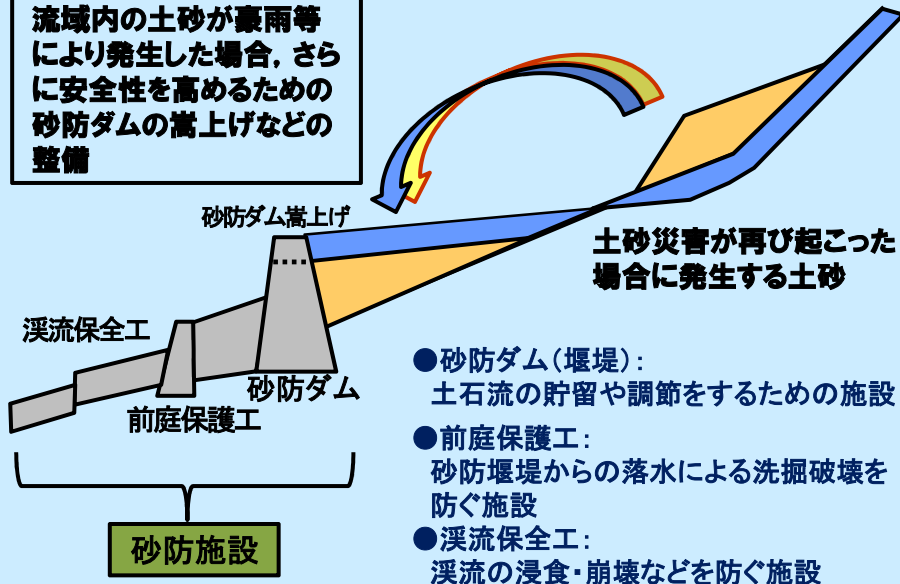
## 梅ノ木砂防ダム

L=112.0m



## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ